

1 おもちゃをもってこよう

--- Start



つがわなくなったおもちゃを「かえっこバンク」に持っていきとポイントに変換することができる。

2 好きなおもちゃをゲット



換えたポイント分のおもちゃと交換(かえっこ)できる。

3 防災訓練に参加してポイントをとめよう

Point!



ポイントがなくなったり、おもちゃを持ってきていない子どもたちも防災訓練を体験することで新たにポイントがもらえる。

4 オークションに参加

Goal!



たまったポイントで人気の高いおもちゃが並ぶオークションに参加することができる。

地蔵坂通り商店会の縁日と合わせて、  
 こどもといっしょに防災体験ワークショップ  
 「イザ!カエル夜市」を開催します!!

が じ  
 につ ち に  
 とき 2月4日(土) 16~19時  
 ばしよ 第一寺島小学校+地蔵坂通り  
 さんか ひ むりよう さんか  
 参加費無料! どなたでも参加できます

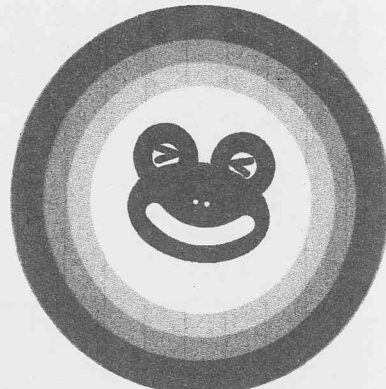


あかりづくりなど

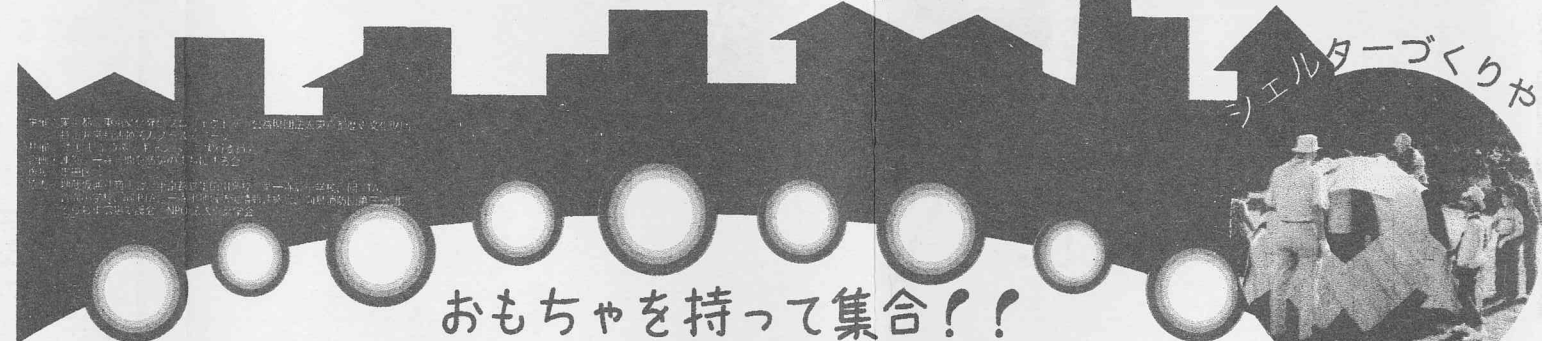
東京文化発信プロジェクト  
 イザ!カエルキャラバン!  
 in 東京 vol.12 一寺島

イザ!カエル

ナイト  
 バザール  
**夜市**



今年は災害時の暗さ  
 & 寒さ対策がテーマ



おもちゃを持って集合!!

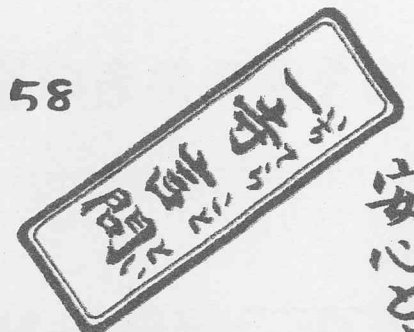
**空きビンの数×1ポイント贈呈!!**  
 当日空きビンを持ってきた方に、ビンの数×1ポイントさしあげます。明かりづくりコーナーに是非お持ち下さい。



× 飲み物のビンなど、背が高かったり、口が狭いもの

○ ジャムのビンなど、背が低く、口が広いもの

昨年引き続き、地蔵坂通り十一寺小にて、こども向けの防災体験ワークショップを開催します。こども達が安心して走り回れるよう、地蔵坂通り商店街が通行止めになる縁日と同時開催です。  
 イザ!カエルキャラバン!は阪神・淡路大震災の被災者の体験を元に、いざ!という時に必要となる知識や情報を楽しみながら学習できる、体験型の防災訓練プログラムです。神戸市内では小学校の防災教育の一環としても取り入れられています。自然災害はいつ起こるか分からないので、今年は寒さと暗さ対策をテーマとして開催します。皆様の来場お待ちしております!



安心とつるおのり下町ガリの手をめぐりて

防災  
**まちづくり瓦版**

発行/一寺言問を防災のまちにする会

平成24年1月1日

いちでらこととい  
**一寺言問/防災まちづくり瓦版**  
 編集/一寺言問を防災のまちにする会・編集局  
 発行/一寺言問を防災のまちにする会  
 代表 青木 隆雄  
 連絡先/ 墨田区都市整備部都市整備課  
 〒130-8640 墨田区吾妻橋1-23-20 Tel(5608)6261

言問小創立75周年

言問小（山田俊郎校長/児童数208人）は、昨年11月26日に創立75周年記念式典を行いました。これに合わせ、同校では昨年秋、耐震補強工事も完成しました。



←言問小提供

おしなりくんと言ちゃん 隅田川七福神初詣

1月7日、参拝者で賑わう隅田川七福神を、おしなりくんと言ちゃんが、多聞寺から三田神社まで人力車で初詣。子供達はもとより大人達からも握手や写真撮影の輪に囲まれました。



←おしなり商店街 振興組合提供

「全国路地サミット2011」  
好評 一言会のまち歩き

昨年十月二十一日と二十三日、「全国路地サミット2011」を会場として開催されました。

このイベントは、2003年に墨田区で開催された「密集市街地シンポジウム」で、「路地環境とまちづくり」について考えていこうという提案から生まれ、毎年全国各地で開催され、今回、出発のまち「すみだ」に戻ってきたわけです。

二十一日には、東墨田の工場などを巡る「向島コース」と、江戸から明治時代の近代工業揺籃の地を巡る「本所コース」に分かれて、「ものづくり」をテーマにまち歩きを行うとともに、京島地域を中心とした「路地園芸」を楽しむまち歩きが、おこなわれました。その後、中小企業センターで「路地と防災」「路地と観光」「路地と世間」に別れ、路地に関わる課題や良いところを参加者とともに議論を深めました。

地域をはじめ、向島地域の8コースに分かれ、まちの成り立ちや防災・観光・ものづくり・文学など、各々の特色あるすみだのまちを歩きました。

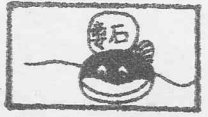
午後からは、中小企業センターで、（財）墨田文化振興財団主任学芸員の五味先生による基調講演「すみだの路地 今昔」の後、東京大学大学院教授西村先生をコーディネーターとして、様々な分野で活躍する皆様によるパネルディスカッション「すみだの路地 今昔 そして未来」で、路地と防災・観光・世間についての議論を深めました。

地元をはじめ全国各地から集まった参加者は、住民の仕事と生活が息づいているすみだのまちを再発見するとともに、これからのまちづくりについて



有季園利用者の募集

あなたも向島有季園(向島5-35)で、たのしい野菜づくり・花づくりを体験してみませんか。



↑応募券です。

ご希望の方は、官製はがきに左の「応募券」を貼り、住所・氏名・電話番号をご記入の上、左記へお申し込みください。応募者多数の場合は、「公開抽選会」を行います。  
(※公開抽選会は現地にて2/18(土)を予定。時間等詳細については、電話にて連絡します。)

【利用期間】

平成24年4月1日  
平成26年2月28日

【応募要件】

一寺言問地区(堤通一丁目、東向島一丁目、向島五丁目)にお住まいの方

【申し込み先】

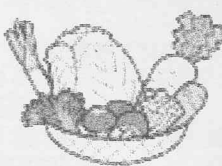
☎131・0032  
墨田区東向島一-八-五  
一言会会長 青木隆雄

【締め切り】

平成22年2月10日(必着)

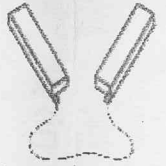
- ※利用者は、次の事項を守って下さい
- ☆二年間、本人が責任を持って利用する
- ☆年二回開催の利用者会議に出席する
- ☆六月の園周の生け垣剪定会に参加する
- ☆毎年秋の収穫祭に参加する
- ☆園の近隣居住の方に迷惑をかけない

お問い合わせは 有季園担当理事 阿部 3622-0542



向島有季園とは、防災小緑地を兼ねた、一坪農園です。詳しくはHPをご覧ください。

火の用心!!



皆さんご存知の通り、このところ、東向島一丁目を中心に放火等が多発しています。一言地区内は、古い空家等も多くあり、延焼の危険性も高い地域です。地域の目で、未然に災害を防ぐ防犯・防災を心がけましょう。

ちよいと小咄ですが、右上の「火の用心!!」でおなじみの木の棒を何と呼ぶか知っていますか? 答えは「拍子木」と言います。お隣の村ですが、本所七不思議に「送り拍子木」というものがあります。落語にも登場しますね。興味ある方は是非お調べ下さい。

て沢山のヒントを持ち帰ったようです。特に、一言会地域のまち歩きは一番参加者が多く、一言会の活動に興味を持っている方が多いことが実感されました。

